江津中央団地４号棟 新築工事

〈電気設備工事〉

江津市

公共住宅電気設備工事特記仕様書

Ⅰ工事概要

1．工　事　場　所　　江津市　江津町　嘉久志町

2．建　物　概　要

棟番号	建物名称	構造	階数	延面積（㎡）	備　考
1	共同住宅	RC	9	2900.88	５項（ロ）
2	駐輪場	RC	1	64.82	
3					
4					
5					

（注）　備考欄は消防法施行令別表第一の該当符号を示す。

3．工事種目（○印を付したものが該当）

工事種目＼棟別	棟番号				
	市営Ｂ				
受電設備	○				
幹線設備	○				
電灯コンセント設備	○				
動力設備	○				
電話設備	○				
テレビ共同受信設備	○				
テレビ電波障害防除設備					
表示設備	○				
防災設備	○				
避雷設備	○				
屋外設備	○				

Ⅱ工事仕様

1．図面及び特記事項に記載されていない事項は、すべて国土交通省住宅局
　住宅総合整備課監修「公共住宅建設工事共通仕様書」（平成１６年版）及び別冊
　「部品及び機器の品質・性能基準」（以下「性能基準」という。）による。

2．特　記　事　項

（1）章及び項目は番号に○印の付いたものを適用する。

（2）特記事項は⊙印の付いたものを適用する。
　⊙印のない場合は、＊印の付いたものを適用する。
　○印と＊印のある場合は共に適用する。

（3）特記事項に記載の（　）内表示番号は、公共住宅建設工事仕様書
　の当該項目、当該図、当該番を示す。

3．設計図書の優先
　設計図書の優先順位は次のとおりとする。
　（1）現場説明書、追加説明書及び質疑応答書
　（2）特記仕様書
　（3）設計図（標準図以外のもの）
　（4）設計図（標準図）
　（5）共通仕様書（別冊「部品及び機器の品質・性能基準」を含む。）

章	項目	特記事項
①一般共通事項	①適用基準等	⊙ 電気設備工事標準図 （国土交通省大臣官房官庁営繕部設備課監修　平成１６年版） ⊙ 消防設備等の技術基準 （全国消防長会中国支部編　第６次改訂版） ⊙ 公共施設用照明器具 （社団法人日本照明器具工業会　２００１年版） ⊙ 建築設備耐震設計・施工指針 （建設省住宅局建築指導課監修　１９９７年版） ⊙ 建築工事安全施工技術基準 （建設大臣官房官庁営繕部監修）
	②指定材料等	使用材料及び製品の製造所は、特記「材料及び製造所指定一覧表」による。
	③仮設工事	本工事に必要な工事用電力、水は請負者が準備し、これらに要した費用は、請負者の負担とする。　また、別契約の関係者が定置した足場、桟橋の類は無償で使用できる。
	④工事写真	下記のものを提出する。

区　分	種類	サイズ（mm）	部数
着工前及び工事中	カラー	８０×１２０程度	１部
完　成　時	カラー	８０×１２０程度	2部
	写真ﾃﾞｰﾀ	CD-R提出	
写真及びネガは市販のＪＩＳ　Ａ４判の工事用アルバムに貼付製本する。			

デジタルカメラを使用する場合は監督員と協議すること

⑤完成図その他

完成後１５日以内に提出する。
完成図

図書	部数
⊙ 原図（設計原図訂正でもよい） ⊙ ＣＡＤデータ（ＣＤ－Ｒ）	１ 部
⊙ 原図サイズ陽画焼製本 （ ⊙ 黒表紙金文字入り　• レザックス ）	２ 部
⊙ 縮小判Ａ３白焼製本（黒表紙金文字入り） （ ⊙ 黒表紙金文字入り　• レザックス ）	２ 部

• マイクロフィルム（県指定マイクロフィルム仕様書による）

⑥試験成績表

竣工検査までに下記のもの提出する。
⊙ 絶縁抵抗測定結果　　⊙ 接地抵抗測定結果
⊙ 機器試験成績表　　・
⊙ テレビ電界強度測定結果（共同受信設備）
・ テレビ電界強度測定結果（電波障害防除設備）
⊙ 官公署等届出書類

⑦取扱説明書

共通仕様書電気編１．１．１２により取扱説明書を機器に添付する。

⑧他工事との取合

梁貫通部の補強及びスリーブ
　補強　　＊ 本工事　・ 別途工事
　スリーブ　＊ 本工事　・ 別途工事
照明器具、幹線等の吊りボルト用インサート
　インサート　＊ 本工事　・ 別途工事
パネル壁へのボックスの取付
　・ 本工事　＊ 別途工事
埋込分電盤の仮枠及び埋込部分
　＊ 本工事　・ 別途工事
天井埋込形器具の天井切込加工（下地を含む）及び補強
　＊ 本工事　・ 別途工事
自動閉鎖装置を取り付ける防火戸の切り込み及び補強
　＊ 本工事　・ 別途工事
電気錠を取り付ける防火戸の切込及び補強
　＊ 本工事　・ 別途工事

⑨発生材の処理

・ 引き渡しを要するもの
　（　　　　　　　　　　　　）
・ 現場において再利用を図るもの
　（　　　　　　　　　　　　）

⊙ 廃棄物の処理に関して廃棄物の処理及び清掃に関する法律を厳守し適切な処理をする。

・ 指定副産物の搬出
　・アスファルトコンクリート塊
　・セメントコンクリート塊　　・建設発生木材
　搬出先
　　＊ 再資源化施設
　搬出調書を提出する。
　特別管理産業廃棄物
　　＊ 無し
　　・ 有り（　　　　　　　　　　）
　上記以外の発生材　　場外搬出し、１．２．１４．５による。

⑩フラッシュプレート

使用場所	プレート種類
住戸外、共用部分	金属製（新金属、ステンレス）
住戸内	合成樹脂製
ＤＫフード内	金属製（新金属、ステンレス）

⑪カバープレートの表示

器具を実装しないプレート及びプルボックスには容易に剥離しない方法にて用途別表示を行うこと。

⑫呼び線

入線しない管路には１．２㎜以上のビニル被覆鉄線を挿入し行先表示札をつける。

⑬接地極

接地極は下記による。（ＥＢはＬ＝１，５００mmとする）

種　類	記号	接地抵抗値	接　地　極
Ａ　種	ＥＡ	１０Ω以下	ＥＢ（D＝１４又はW＝４０）×３連－２組
Ｂ　種	ＥＢ	Ω以下	ＥＢ（D＝１０又はW＝３０）×２連－２組
Ｃ　種	ＥＣ	１０Ω以下	ＥＢ（D＝１４又はW＝４０）×３連－２組
Ｄ　種	ＥＤ	１００Ω以下	ＥＢ（D＝１０又はW＝３０）×１
避雷用	ＥＬ	Ω以下	ＥＰ（９００×９００，ｔ＝１．５）×１

⑭接地極埋設標

標準図（電力１２５）により設置する。

⑮鋼製電線管

特記なきは、ねじなし電線管とする。

⑯合成樹脂製可とう電線管

ＰＦ管は特記なきかぎり単層管とする。
ＣＤ管は使用しない。

⑰電　線　類

図面表記に対応したＥＭ電線、ＥＭケーブルを使用する。
（図中に示す全ての電線・ケーブルはエコケーブルとする）

⑱位置ボックス

・ 鋼製　　⊙ 樹脂製
鋼製ボックスを使用する場合は、ボックスに接地を施すこと。

⑲露出配管の塗装

外壁面で露出となる鋼製電線管には、塗装を施す。
塗装方法は仕様書電気編１．２による。

⑳結露防止

内側断熱施工される構造体のコンクリートに埋込むボックス等には断熱材を取り付ける。

㉑配管の禁止事項

原則として最上階のスラブ配管は行わない。
住戸間の貫通配管は行わない。

㉒支持金物等

屋外で使用する支持金物等はステンレス製とする。
ただし、装柱金物は除く。

２３．予備配管

壁内に埋込みとなる分電盤、端子盤等には予備配管をとして、Ｅ２５×２　または　ＰＦ２２×２　を設置する。
　天井スラブの場合
　　天井又は梁下２０ｃｍまで立上げ、ボックス止めとする
　二重天井の場合
　　配管を天井内まで立上げる

２４．負担金

工事負担金は、本工事とする。
・ 電力負担金（　　　　　円）
・ テレビ共聴（　　　　　円）
　上記は、消費税及び地方消費税を含まない金額とする。

㉕手続・申請等

官公署等への手続き及び申請等は請負者が代行し、これに要する経費は請負者の負担とする。

㉖特定元方事業者の指名

労働安全衛生法第３０条第２項に基づく指名
・ 本工事の請負者を指名する。
＊ 他工事の請負者を指名する。
（島根県営住宅（江津市星島団地）建設（建築）工事　）

㉗関連他工事

・島根県営住宅（江津市星島団地）建設（建築）工事
・島根県営住宅（江津市星島団地）建設（電気設備）工事
・島根県営住宅（江津市星島団地）建設（機械設備）工事

②受電設備

①電気方式
⊙ 三相３線式　２００Ｖ
⊙ 単相３線式　２００Ｖ／１００Ｖ
・ 単相２線式　１００Ｖ

②契約種別
⊙ 低圧電力　　・ 時間帯別電灯
⊙ 従量電灯　Ａ　　・ 深夜電力
・ 定額電灯

③受電場所
・ 屋側　　⊙ 電柱

④引込開閉器盤
⊙ 電柱取付形（防水）　・ 屋側取付形（防水）
・ 鋼板製　⊙ ステンレス製（指定色）
・ 別途県営工事

５．引込金具
架空引込の場合には、引込口に引込金物又は取付用ボルト（φ１３mmナット付き）を取り付ける。

③幹線設備

①電気方式
⊙ 三相３線式　・ ２００Ｖ
⊙ 単相３線式　⊙ ２００Ｖ／１００Ｖ
・ 単相２線式　・ １００Ｖ　・ ２００Ｖ

②施工方式
⊙ 電線管配線　⊙ ケーブル配線

③分電盤
＊ 露出型　・ 埋込型
分電盤のカード文字は活字体とする。

４発電設備太陽光発電

太陽光発電

１．公称最大出力
（　　　）ＫＷ以上　（日射強度　１ＫＷ／㎡，２５℃，ＡＭ１．５）

２．耐風速
５０ｍ／Ｓ以上とし、強度計算書を監督員に提出する。

３．系統連系
・ 行う　　・ 行わない
系統連系を行う場合は、「系統連系技術要件ガイドライン」を満足すること。

４．売　電
・ 行う　　・ 行わない

株式会社　感性舎	1級建築士事務所 広島県知事登録　05(1)第2063号 1級建築士　第191152号 藤原　正道	工事名　江津中央団地４号棟　新築工事 図面名　電気設備 特記仕様書（１）	Ｅ－１

章	項目	特記事項
⑤ 電灯コンセント設備	① 電気方式	単相２線式　＊　１００V　⊙　２００V
	② 配線器具	スイッチはワイドハンドル形とする。 コンセントは大角形とする。 コンセント容量２０A以上、３P以上、防水形は、プラグを付ける。 接地極付コンセント（２P１５A（E））及び防雨形コンセントのプラグは不要とする。 ２連以上のスイッチには用途表示を行う。
	③ 住戸用分電盤	キャビネット　＊　樹脂製　・　鋼板製 形式　＊　露出形　⊙　半埋込形　・　埋込型 扉　＊　無し　⊙　有り 回路別に表示を活字体にて行うこと。
	4. 非常用照明器具	＊　電池内蔵形　・　電源別置型
⑥ 動力設備	① 電気方式	三相３線式
	② 電源を必要とする機器	⊙　給水設備　（　・　揚水ポンプ　⊙　加圧ポンプ　） ・　排水設備　⊙　エレベーター ・　浄化槽設備
	3. 監視制御	監　視　警報盤による監視　（　・　本工事　⊙　別途工事） 制　御　現場盤による制御　（　・　本工事　⊙　別途工事）
	④ 機器への接続	＊　本工事　・　別途工事
⑦ 電話設備	① 工事範囲	⊙　配管　⊙　保安器以降の配線　⊙　保安機器箱取付 ⊙　端子盤取付　⊙　保安器用接地工事　・　電話機取付
	② 引込場所	・　屋側　⊙　電柱　・地中
	③ 引込金物	架空引込の場合には、引込口に引込金物又は取付用ボルト（φ１３mmナット付き）を取り付ける。
	④ 保安機器箱	形式　・　埋込形　⊙　露出形
	⑤ 端子盤	形式　⊙　埋込形　・　露出形
	⑥ 配線器具	⊙　モジュラージャック　・　ノズルプレート ・　単独　⊙　コンセントと同一プレート コンセントと同一プレート取付の場合の裏ボックスは２ケ用スイッチボックスとし、セパレーターを取付ける。
⑧ テレビ共同受信設備	1. アンテナ	（下表）
	② 増幅器	・　性能基準による ⊙　性能基準によらない（一般品、金属ケース）
	3. アンテナマスト	・　標準図による　・　設計図による ・　自立型　・　壁面取付形　・　ポール取付 ・　溶融亜鉛メッキ　・　ステンレス
	4. アンテナ基礎及びボルト	基礎　・　本工事　＊　別途工事 ボルト　＊　本工事　・　別途工事
	⑤ 受像端子	CATV対応の２端子とする。 ・　単独　⊙　コンセントと同一プレート コンセントと同一プレートの場合の位置ボックスは、２ケ用スイッチボックスとしセパレーターを取付ける。

（⑧ 1. アンテナ）

種　類	規　格	材　質
・　VHF	・　性能基準による	・　アルミ
	・　性能基準によらない	・　ステンレス
・　UHF	・　性能基準による	・　アルミ
	・　性能基準によらない	・　ステンレス
・　BS	・　性能基準による	
	・　性能基準によらない	

章	項目	特記事項
9 テレビ電波障害防除設備	1. 工事内容	・　共聴設備設置 （・　配管　・　配線　・　機器取付　・　各戸引込） ・　戸別対策工事 ・　電波障害調査 （　・　事前　・　事後　・　障害発生時　・　対策後）
	2. 電波障害調査	・　各chの電界強度測定及びカラー写真撮影 調査表（A４判ファイル）　提出部数　　部 各戸に対する調査　調査件数　（　　　）件 電測車による調査　調査箇所　（　　　）箇所
⑩ 表示設備	1. 訪問用チャイム	チャイム AC１００V、２打点、音量調節付 チャイム用押しボタン ＊　樹脂プレート、防水　・　金属製プレート
	② インターホン設備	AC１００V　同時通話式 呼出音量切替調節付、合成樹脂製
	③ 警報	表示機器 ・　ベル　・　ランプ　⊙　住宅情報盤 信号機器 ＊　非常用押しボタン
	4. 警報盤	警報種別 ・　給水ポンプ、受水槽、高架水槽異常 ・　排水槽、排水ポンプ異常 ・　浄化槽異常 表示機器 ・　ブザー　・　ランプ 信号機器 ・　警報用無電圧接点
	5. 緊急通報設備	工事範囲　・　配管のみ（１F　住戸）　３DK（４戸）　２DK（２戸）　３LDK（２戸）
	6. 水道リモートメーター設備	表示機器 ・　水道リモートメーター集中検針盤
	⑦ ドアホン設備	表示機器 ・　緊急通報コントローラー 信号機器 ⊙　警報表示付ドアホン子器
⑪ 防災設備	① 防災機器	⊙　自動火災報知設備 ・　P型１級　⊙　P型２級 ・　R型　⊙　GP３級 ⊙共同住宅用自動火災報知設備 ・住宅用火災警報器 ・住戸用自動火災報知設備 ・共同住宅用非常警報設備 ・漏電火災警報設備 ・防火戸自動閉鎖設備 ⊙ガス漏れ警報設備 工事範囲　⊙　配管　⊙　配線　⊙　機器取付 警報対象　⊙　LPG　・　都市ガス 検知器　⊙　本工事 ・　別途工事（ガス供給事業者） 遮断弁　・　マイコンメーター　・　単独設置 ・　本工事 ・　別途工事（ガス供給事業者） ・　誘導灯 種類　・　避難口　・　通路 ・　誘導標識 種類　・　避難口　・　通路

章	項目	特記事項
12 避雷設備	① 受雷部	⊙　突針　・　棟上げ導体
	② 避雷導線	・　引下げ導線　⊙　建築構造体利用
⑬ 屋外設備	Ⓐ 構内線路	
	① 施工方式	⊙　地中線路　・　架空線路
	② 標識シート	・　高圧　⊙　低圧　⊙　弱電
	③ 埋設標	標準図（電力１９４）により設置する。
	④ ハンドホール	⊙　現場打ち　・　組立式
	⑤ 地中埋設深さ	・　GL－６００mm（舗装のある場合は路盤下－６００mm） ⊙　GL－３００mm（舗装のある場合は路盤下－３００mm）外灯のみ
	⑥ 電柱	足場ボルト及び名札を設ける。　・　支線ガード
	⑦ 埋戻し土	地中配管の上下５０mmを砂又は良質土にて保護を行う。
	⑧ 残土処理	⊙　構内指示の場所に敷き均し ・　指定処分　・　A　・　B　・　C　・　D　・　E 静間町内１０km以内 詳細は、現場説明書による。
	Ⓑ 屋外機器	
	① 機器	⊙　蛍光灯　⊙　水銀灯　⊙　分電盤　・　端子盤
	② 外灯区分開閉器	配線用遮断器（トリップ機構無し）をポール内部に設置する。
	③ ポール基礎	⊙　設計図による　・　標準図による ・　埋込式　⊙　ベースプレート式
14 テレビ電波障害調査	1. 調査仕様	図面に記載されていない事項は全て（社）日本CATV技術協会の「建物によるテレビ受信障害調査要領」による。
	2. 調　査　機　関	テレビ電波障害の調査は、社団法人日本CATV協会による。
	3. 調　査　内　容	・　事前調査　・　中間調査　・　事後調査

機　器　取　付　高

機器の取付高は、下表を標準とする。ただし、監督員の指示により変更することがある。

	名　　称	測　　点	取　付　高　(mm)
電力	取引用計器	地　上～窓中心	１，８００～２，０００
	引込開閉器盤	床　上～中　心	１，８００
電灯	分電盤	〃	（上端１，９００以下）１，５００
	スイッチ（共用部）	〃	１，３００
	スイッチ（１階住戸内）	〃	１，１００
	スイッチ（２階以上住戸内）	〃	１，２００
	コンセント　（一般）	〃	３００
	〃　（和室）	〃	１５０
	〃　（土間）	〃	８００～１，３００
	ブラケット（一般）	〃	２，１００～２，３００
動力	制御盤	〃	１，５００ （上端１，９００以下）
電話	電話アウトレット（一般）	〃	３００
	電話アウトレット（和室）	〃	１５０
	電話アウトレット（壁掛）	〃	１，３００
TV	直列ユニット　（一般）	〃	３００
	〃　（和室）	〃	１５０
表示	ベル、ブザー	〃	２，３００
	壁付き押しボタン	〃	１，３００
	チャイム	天井下～上端	２００

注）　取付高さは、展開図優先とする。

材料及び製造所指定一覧

（注）１．「評価名簿による」と記載されたものについては、国土交通大臣官房官庁営繕部監修「建築材料・設備機材等品質性能評価事業　建築材料等評価名簿（平成１６年版）及び　同設備機材等評価名簿（平成１６年版）」による。
２．製造所の記載順序は順不同である。

分類	材　　料	製　　造　　所
電力設備	照明器具	評価名簿による
	分電盤	評価名簿及び下記による （有）制電工業 樋野電機工業（有）
	制御盤 （警報盤を含む）	評価名簿及び下記による （有）制電工業 樋野電機工業（有）
避雷	避雷突針	大阪避雷針工業（株） 日本避雷針工業（株）
通信設備	表示装置 （警報盤を除く）	アイホン（株）　（株）ケアコム 東芝ライテック（株）　松下電気産業（株）
	テレビ共同 受信機器	DXアンテナ（株）　東芝テクノネットワーク（株） ホーチキ（株）　マスプロ電工（株） 松下電器産業（株）　（株）日立国際電気
	水道用リモート メーター	愛知時計電機（株）　大阪機工（株） （株）金門製作所　リコーエレメックス（株）

1級建築士事務所 広島県知事登録 05(1)第2063号	工事名 江津中央団地４号棟 新築工事
1級建築士 第191152号 藤原 正道	図面名 電気設備 配置図

株式会社 感性舎

1:300

E－3

株式会社　感性舎

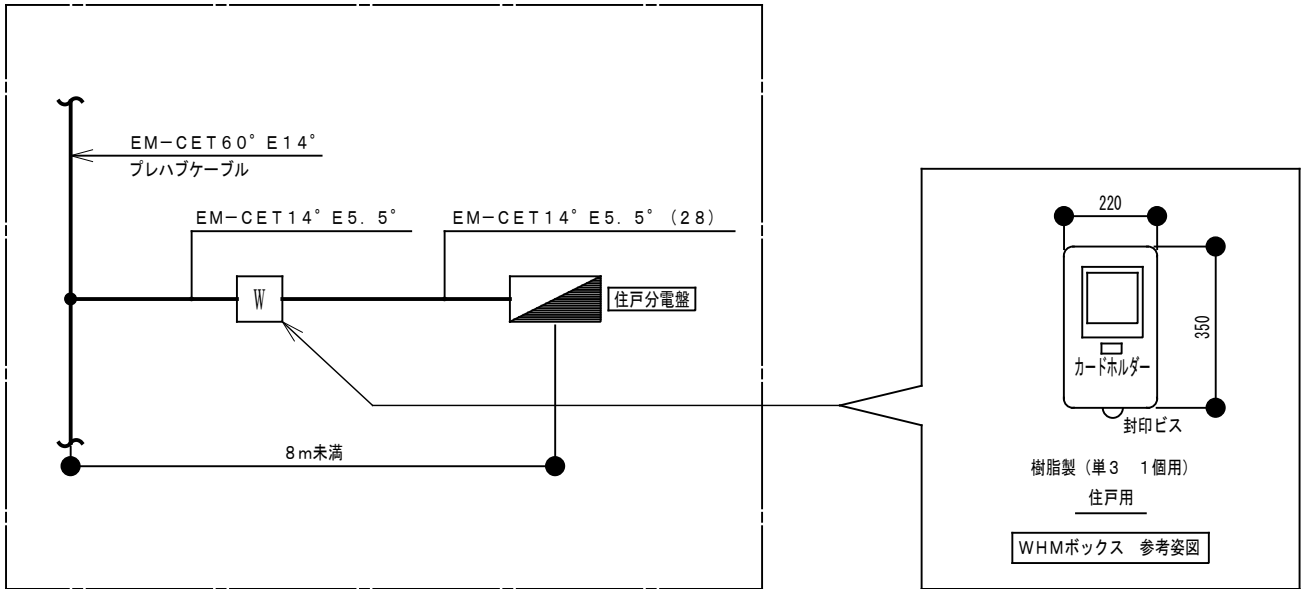
1級建築士事務所
広島県知事登録　05(1)第2063号

1級建築士　第191152号
藤原　正道

工事名　江津中央団地４号棟　新築工事

図面名　電気設備 配置図

1:200

E－4

EM−CET60°E14°
プレハブケーブル
EM−CET14°E5.5°
EM−CET14°E5.5°（28）
W
住戸分電盤
8m未満
220
350
カードホルダー
封印ビス
樹脂製（単3　1個用）
住戸用
WHMボックス　参考姿図
1．防火区画を貫通する配管は、金属管による一体施工（1m以上離し金属管とする）又は、「（財）日本消防設備安全センター認定工法」とする。
配管及び電気配線はピットの立上げを含む全てを不燃材料による完全な埋め戻しを行う。（区画貫通処理材・不燃材料等）
2．ケーブルの防火区画貫通も上記と同工法とする。
3．ケーブル立上り、立下り及びコンクリート埋設部分は電線管にて保護する事。
4．　は防火区画貫通を示す。
5．共住区画の貫通は、消防予第47号（平成8年3月27日）にて施工。
弱電設備に関しては、すべて打込み配管とする。
RF
9F
8F
7F
6F
5F
4F
3F
2F
1F
J1
J2
J3
J4
J5
J6
J7
J8
L−A
L−B
L−C
L−D
構内柱
（コンクリート柱10m）
L−0B
異種管接続材
給水ポンプ盤（機械設備工事）
LM−1
L−1B1
L−1B2
共用電灯用中継ボックス
PB200×400×80(埋込)
(蓋のみSUS)
EV電源
(余長3.5m)
異種管接続
L0
L1'
L1
L2
L3
L4
L5
L6
L7
L8
L9
L10
L11
L12
L13
L14
L15
L16
L17
L17'
L18
L19
E0
E1
E2
E3
ED
C・D棟住戸引込用（将来予定）
ｾﾝﾀｰｶﾞｰﾃﾞﾝ照明引込用（将来予定）
配管1m突出（キャップ止め）
D棟住戸電源用（将来予定）
ｾﾝﾀｰｶﾞｰﾃﾞﾝ照明電源用（将来予定）
配管1m突出（キャップ止め）
D棟共用電源用（将来予定）
配管1m突出（キャップ止め）
C棟住戸電源用（将来予定）
C棟共用電源用（将来予定）
配管1m突出
（キャップ止め）
株式会社　感性舎
1級建築士事務所
広島県知事登録　05(1)第2063号
1級建築士　第191152号
藤原　正道
工事名
江津中央団地4号棟　新築工事
図面名
幹線設備 系統図
E−5

ケーブルリスト

記号	電線・ケーブルサイズ	配管サイズ	用途	記号	電線・ケーブルサイズ	配管サイズ	用途	記号	電線・ケーブルサイズ	配管サイズ	用途	記号	電線・ケーブルサイズ	配管サイズ	用途	記号	電線・ケーブルサイズ	配管サイズ	用途
L0	EM-CET 150°	HIVE82	B棟1φ 引込	L11	EM-CET 14° E5.5°	FEP30	B棟 3φ EV	J1	分岐付EM-CET 60° E14°		B棟 1φ L-A 系統	T0	—C—	FEP50	B棟 電話 引込	T12'	EM-FCPEE 0.65-20P	HIVE28	B棟 電話 B系統
	EM-CET 150°	HIVE82	B棟・共用1φ 引込		EM-CE 8°-2C	FEP30	B棟 1φ EV						—C—	FEP50	B棟 光 引込		EM-S-7C-FB	HIVE28	B棟 CATV B系統
	EM-CET 60°	HIVE54	共用3φ 引込		EM-CE 8°-2C×3 E2.0	FEP50	B棟 1φ 共用	J2	分岐付EM-CET 60° E14°		B棟 1φ L-A 系統		—C—	FEP50	B棟 CATV 引込				
					EM-CE 8°-2C×4	FEP50	B棟 1φ 共用									T13	EM-FCPEE 0.65-20P	FEP30	B棟 電話 C系統
L1	EM-CET 150°	FEP100	B棟1φ 引込		EM-CE 8°-2C×2 E2.0	FEP50	外灯 AT1・AT2	J3	分岐付EM-CET 60° E14°		B棟 1φ L-B 系統	T1	—C—	FEP30	C棟 電話 引込		EM-S-7C-FB	FEP30	B棟 CATV C系統
	EM-CET 150°	FEP100	B棟1φ 引込		EM-CE5.5°-2C×2E2.0	FEP50	外灯 AT3・AT4						—C—	FEP30	D棟 電話 引込				
	EM-CET 60°	FEP65	共用1φ 引込		—C—	FEP50	C棟 1φ 共用	J4	分岐付EM-CET 60° E14°		B棟 1φ L-B 系統		—C—	FEP30	C棟 光 引込	T13'	EM-FCPEE 0.65-20P	HIVE28	B棟 電話 C系統
	EM-CET 60°	FEP65	共用3φ 引込		—C—	FEP50	D棟 1φ 共用						—C—	FEP30	D棟 光 引込		EM-S-7C-FB	HIVE28	B棟 CATV C系統
								J5	分岐付EM-CET 60° E14°		B棟 1φ L-C 系統		—C—	FEP50	D棟 CATV 引込				
L1'	EM-CET 150°	HIVE82	B棟 1φ 引込	L12	EM-CET 14° E5.5°	FEP30	B棟 3φ EV									T14	EM-FCPEE 0.65-20P	FEP30	B棟 電話 D系統
	EM-CET 150°	HIVE82	B棟 1φ 引込		EM-CE 8°-2C	FEP30	B棟 1φ EV	J6	分岐付EM-CET 60° E14°		B棟 1φ L-C 系統	T2	—C—	FEP30	D棟 電話 引込		EM-S-7C-FB	FEP30	B棟 CATV D系統
	EM-CET 60°	HIVE54	共用 1φ 引込										—C—	FEP30	D棟 光 引込				
	EM-CET 60°	HIVE54	共用 3φ 引込	L13	EM-CET 60° E14°	FEP65	B棟 1φ L-A 系統	J7	分岐付EM-CET 60° E14°		B棟 1φ L-D 系統		—C—	FEP50	D棟 CATV 引込	T14'	EM-FCPEE 0.65-20P	HIVE28	B棟 電話 D系統
					EM-CET 60° E14°	FEP65	B棟 1φ L-A 系統										EM-S-7C-FB	HIVE28	B棟 CATV D系統
L2	—C—	FEP100	C棟 1φ 引込					J8	分岐付EM-CET 60° E14°		B棟 1φ L-D 系統	T3	—C—	FEP50	B棟 電話 引込				
	—C—	FEP100	D棟 1φ 引込	L14	EM-CET 60° E14°	FEP65	B棟 1φ L-B 系統						—C—	FEP50	B棟 光 引込	T15	—C—	FEP30	D棟 自火報
	—C—	FEP50	ｾﾝﾀｰｶﾞｰﾃﾞﾝ 1φ 引込		EM-CET 60° E14°	FEP65	B棟 1φ L-B 系統						—C—	FEP50	B棟 CATV 引込				
													—C—	FEP30	C棟 電話 引込				
L3	—C—	FEP100	D棟 1φ 引込	L15	EM-CET 60° E14°	FEP65	B棟 1φ L-C 系統						—C—	FEP30	C棟 光 引込				
	—C—	FEP50	ｾﾝﾀｰｶﾞｰﾃﾞﾝ 1φ 引込		EM-CET 60° E14°	FEP65	B棟 1φ L-C 系統												
								G1	EM-CE 8°-2C×2 E2.0	FEP50	外灯 AT1・AT2	T4	—C—	FEP30	B棟 電話 引込				
L4	EM-CET 150°	FEP100	B棟 1φ 引込	L16	EM-CET 60° E14°	FEP65	B棟 1φ L-D 系統						—C—	FEP30	B棟 光 引込				
	EM-CET 150°	FEP100	B棟 1φ 引込		EM-CET 60° E14°	FEP65	B棟 1φ L-D 系統	G2	EM-CE 8°-2C×2 E2.0	FEP50	外灯 AT1・AT2		—C—	FEP50	B棟 CATV 引込				
	EM-CET 60°	FEP65	共用 1φ 引込										—C—	FEP50	B棟 CATV 送り				
	EM-CET 60°	FEP65	共用 3φ 引込	L17	EM-CE 8°-2C×3 E2.0	FEP50	B棟 1φ 共用	G3	EM-CE 8°-2C×2 E2.0	FEP50	外灯 AT1・AT2		—C—	FEP50	C棟 CATV 引込				
	—C—	FEP100	C棟 1φ 引込		EM-CE 8°-2C×4	FEP50	B棟 1φ 共用						EM-EBT 0.4-2P	FEP30	B棟 電話 EV				
				L17'	EM-CE 8°-2C×3 E2.0	HIVE54	B棟 1φ 共用	G4	EM-CE 8°-2C E2.0	FEP30	外灯 AT2								
L5	EM-CET 60°	FEP65	共用 1φ 引込		EM-CE 8°-2C×4	HIVE54	B棟 1φ 共用					T5	—C—	FEP30	B棟 電話 引込				
	EM-CET 60°	FEP65	共用 3φ 引込	L18	—C—	FEP50	D棟 1φ 共用	G5	EM-CE 8°-2C×2 E2.0	FEP50	外灯 AT1・AT2		—C—	FEP30	B棟 光 引込				
	EM-CET 14° E5.5°	FEP30	給水ポンプ盤 3φ										—C—	FEP50	B棟 CATV 送り				
	EM-CE 8°-2C×2 E2.0	FEP50	外灯 AT1・AT2	L19	EM-CET 14° E5.5°	FEP30	給水ポンプ盤 3φ	G6	EM-CE 8°-2C×2 E2.0	FEP50	外灯 AT1・AT2		—C—	FEP30	C棟 電話 引込				
	—C—	FEP30	予備		—C—	FEP30	予備						—C—	FEP30	C棟 光 引込				
								G7	EM-CE 8°-2C×2 E2.0	FEP50	外灯 AT1・AT2		—C—	FEP50	C棟 CATV 引込				
L6	EM-CET 150°	FEP100	B棟 1φ 引込																
	EM-CET 150°	FEP100	B棟 1φ 引込	M1	EM-CE 2°-2C	HIVE22	電磁弁	G8	EM-CE 8°-2C×2 E2.0	FEP50	外灯 AT1・AT2	T6	—C—	FEP30	B棟 電話 引込				
	—C—	FEP100	C棟 1φ 引込										—C—	FEP30	B棟 光 引込				
				M2	EM-CEE 2°-3C	HIVE22	電極 LF-3	G9	EM-CE 8°-2C E2.0	FEP30	外灯 AT1		—C—	FEP50	B棟 CATV 送り				
L7	EM-CET 150°	FEP100	B棟 1φ 引込																
	EM-CET 60° E14°	FEP65	B棟 1φ L-A 系統	M3	EM-CEE 2°-5C	HIVE22	電極 LF-5	G10	EM-CE5.5°-2C×2E2.0	HIVE42	外灯 AT3・AT4	T7	—C—	FEP30	C棟 電話 引込				
	EM-CET 60° E14°	FEP65	B棟 1φ L-A 系統										—C—	FEP30	C棟 光 引込				
	EM-CET 60° E14°	FEP65	B棟 1φ L-B 系統	M4	EM-CE 2°-2C	HIVE22	電磁弁	G11	EM-IE 2.0×4 E2.0	PF22	外灯 AT3・AT4		—C—	FEP50	C棟 CATV 引込				
	EM-CET 60° E14°	FEP65	B棟 1φ L-B 系統		EM-CEE 2°-3C	HIVE22	電極 LF-3						—C—	FEP30	C棟 自火報				
					EM-CEE 2°-5C	HIVE22	電極 LF-5	G12	EM-IE 2.0×4 E2.0	PF22	外灯 AT3・AT4								
L8	EM-CET 150°	FEP100	B棟 1φ 引込									T8	EM-EBT 0.4-2P	FEP30	B棟 電話 EV				
	—C—	FEP100	C棟 1φ 引込					G13	EM-IE 2.0×4 E2.0	PF22	外灯 AT3・AT4								
	—C—	FEP50	C棟 1φ 共用	E0	E38°	VE16	L-0B ED					T9	—C—	FEP30	D棟 自火報				
								G14	EM-CE3.5°-2C×2E2.0	HIVE36	外灯 AT3・AT4								
				E1	E38°	VE16	LM-1 ED					T10	—C—	FEP30	C棟 自火報				
L9	EM-CET 150°	FEP100	B棟 1φ 引込					G15	EM-IE 2.0×4 E2.0	PF22	外灯 AT3・AT4								
	EM-CET 60° E14°	FEP65	B棟 1φ L-C 系統	E2	E38°	VE16	L-1B1 ED					T11	EM-FCPEE 0.65-20P	FEP30	B棟 電話 A系統				
	EM-CET 60° E14°	FEP65	B棟 1φ L-C 系統					G16	EM-IE 2.0×4 E2.0	PF22	外灯 AT3・AT4		EM-S-7C-FB	FEP30	B棟 CATV A系統				
	EM-CET 60° E14°	FEP65	B棟 1φ L-D 系統	E3	E38°	VE16	L-1B2 ED												
	EM-CET 60° E14°	FEP65	B棟 1φ L-D 系統					G17	EM-IE 2.0×2 E2.0	PF16	外灯 AT4	T11'	EM-FCPEE 0.65-20P	HIVE28	B棟 電話 A系統				
				E4	E5.5°	VE16	T-1B1 E.TEL						EM-S-7C-FB	HIVE28	B棟 CATV A系統				
L10	—C—	FEP100	C棟 1φ 引込																
	—C—	FEP50	C棟 1φ 共用	E5	E5.5°	VE16	T-1B2 E.TEL					T12	EM-FCPEE 0.65-20P	FEP30	B棟 電話 B系統				
													EM-S-7C-FB	FEP30	B棟 CATV B系統				

株式会社 感性舎

1級建築士事務所
広島県知事登録 05(1)第2063号

1級建築士 第191152号
藤原 正道

工事名 江津中央団地４号棟 新築工事

図面名 ケーブルリスト

1φ3W 200V／100V
EM−CET 150°（HIVE82）
EM−CET 150°（HIVE82）
3φ3W 200V
EM−CET 38°（HIVE54）
仕 様
名 称 L−0B
形 状 屋外電柱取付型
面 板 t1．5 SUS
扉 板 t1．5 SUS
塗 装 メラミン焼付け 指定色
LA
MCCB 3P 400／300
Aタイプ×9戸（3LDK） Bタイプ×9戸（2LDK）
7．0KVA×9戸 5．0KVA×9戸（108．0KVA）×0．5
54．0KVA
LB
MCCB 3P 225／225
Cタイプ×9戸（2LDK） Dタイプ×9戸（2LDK）
5．0KVA×9戸 5．0KVA×9戸（90．0KVA）×0．5
45．0KVA
LC
MCCB 3P 100／100
共 用 B棟実装（C・D棟将来予定）
12．0KVA（将来予定含む）×1．0
12．0KVA
（108．0KVA+90．0KVA）×0．5 +12．0KVA
111．0KVA
LB
MCCB 3P 100／100
共 用 給水ポンプ EV
7．4KW + 5．5KW ×1．0
12．9KW
12．9KW
900
腕金75×45×900×2．3t
構内柱
カップリング溶接（82）
1500
200
構内柱
電柱取付金物（盤一体）
電柱取付バンド
腕金75×45×900×2．3t
G．L
3φ3W 200V
EM−CET 150°（FEP100）
1φ3W 200V／100V
EM−CET 150°（FEP100）
仕 様
名 称 LM−1
形 状 屋外自立型
面 板 t1．5 SUS
扉 板 t1．5 SUS
塗 装 メラミン焼付け 指定色
注）コンクリート基礎は本工事とする。
WH
給水ポンプ盤
EV
MCCB 2P 50AF／20AT
MCCB 2P 50AF／20AT
0．1KVA
0．1KVA
WH
ELB 予備スペース 50AF 将来C棟共用
ELB 予備スペース 50AF 将来D棟共用
EV MCCB 2P 50AF／20AT 1．0KVA
自火報受信機 MCCB 2P 50AF／20AT 0．1KVA
TV1 MCCB 2P 50AF／20AT 0．7KVA
TV2 MCCB 2P 50AF／20AT 0．7KVA
共 用 MCCB 3P 50AF／50AT 5．715KVA
200V
AT1 駐車場 照明 1125VA
AT2 駐車場 照明 900VA
AT3 駐輪場 照明 160VA
AT4 駐輪場 照明 160VA
AT5 外壁 照明 10VA
AT6 開放廊下 照明 1440VA
AT7 開放廊下 照明 1080VA
L1 階段 照明 640VA
C1 EVピット コンセント 100VA
盤 内 100VA
200V ELCB 2P2E 50AF／20AT ×1
100V ELCB 2P1E 50AF／20AT ×6
100V MCCB 2P1E 50AF／20AT ×1
AC 100V
AS
Cds
AS X
T 24H 予備付 ×7
52 AT 1
52 AT 7
OFF
共用灯回路結線図
1200
自動点滅器
1500
300
1400
400
株式会社 感性舎
1級建築士事務所
広島県知事登録 05(1)第2063号
1級建築士 第191152号
藤原 正道
工事名
江津中央団地４号棟 新築工事
図面名
盤結線図
E−7

凡 例
記号 | 名称 | 仕様 | 備考
照明器具 | ポール灯 H：4．5ｍ | 姿図参照
照明器具 | 直付蛍光灯 | 姿図参照
照明器具 | 直付型 | 姿図参照
照明器具 | ダウンライト | 姿図参照
照明器具 | 壁付
引掛シーリング | ２Ｐ１５Ａ×１ 引掛
DWP 一時点灯スイッチ | ０～５分可変形 | 松下ＷＮ５４７２Ｋ 松下ＷＮ７９４１
DWP 押釦スイッチ | 片切 （ＯＦＦランプ付） | 松下ＷＮ５４５１ 松下ＷＮ７９４１
埋込スイッチ | 片切 （ＯＦＦランプ付） | ネーム付
3 埋込スイッチ | ３路 （ＯＦＦランプ付） | ネーム付
D 埋込スイッチ | トイレ消し遅れスイッチ | ネーム付
24H ２４時間換気スイッチ | 強弱スイッチ | 機械設備工事
2 埋込コンセント | ２Ｐ１５Ａ×２
3 埋込コンセント | ２Ｐ１５Ａ×３
LK 埋込コンセント | ２Ｐ１５Ａ×１ 抜止式
ET 埋込コンセント | ２Ｐ１５Ａ×１ ＥＴ付
2ET 埋込コンセント | ２Ｐ１５Ａ×２ ＥＴ付
ETN 埋込コンセント | ２Ｐ１５Ａ×１ ＥＴ付 電話線チップ×１ | ガス給湯器用 ２連プレート
3P15A 露出コンセント | ３Ｐ１５Ａ×１ | ﾚﾝｼﾞﾌｰﾄﾞ用
埋込コンセント | ２Ｐ２０Ａ×１ Ｅ付 | エアコン用
3 埋込コンセント | テレビ・電話・コンセント | 姿図参照
2 埋込コンセント | 電話・コンセント | 姿図参照
位置ボックス | アウトレットボックス
R ガス給湯用リモコン | | 機械設備工事
換気扇 | | 機械設備工事
電話モジュラジャック | ６極４芯
テレビ直列ユニット | ＣＡＴＶ用 １端子
注）配線器具（スイッチ類）は、ワイド型とする。
1φ3W 200V/100V
EM-CET 150°(FEP100)
住戸 A 住戸×5 | MCCB 3P 225AF/200AT | 35.0KVA
住戸 A 住戸×4 | MCCB 3P 225AF/150AT | 28.0KVA
住戸 B 住戸×5 | MCCB 3P 225AF/125AT | 25.0KVA
住戸 B 住戸×4 | MCCB 3P 225AF/125AT | 20.0KVA
住戸 C 住戸×5 | MCCB 3P 225AF/125AT | 25.0KVA
住戸 C 住戸×4 | MCCB 3P 225AF/125AT | 20.0KVA
住戸 D 住戸×5 | MCCB 3P 225AF/125AT | 25.0KVA
住戸 D 住戸×4 | MCCB 3P 225AF/125AT | 20.0KVA
1200 300 1400 400 100
仕 様
名 称 | Ｌ－１Ｂ１
形 状 | 屋外自立型
函 板 | ｔ１．５ ＳＵＳ
扉 板 | ｔ１．５ ＳＵＳ
塗 装 | メラミン焼付け 指定色
注）コンクリート基礎は本工事とする。
名 称 | Ｌ－１Ｂ２
配線特記事項
１、図中特記なき配線配管は下記による。
F2 ＥＭ－ＥＥＦ１．６－２Ｃ （天井内ころがし）
F3 ＥＭ－ＥＥＦ１．６－３Ｃ （天井内ころがし）
F4 ＥＭ－ＥＥＦ１．６－２Ｃ×２ （天井内ころがし）
F5 ＥＭ－ＥＥＦ１．６－２Ｃ＋３Ｃ （天井内ころがし）
ＥＭ－ＩＥ １．６ × ２ （ＰＦ１６）
ＥＭ－ＩＥ １．６ × ３ （ＰＦ１６）
ＥＭ－ＩＥ １．６ × ４ （ＰＦ１６）
ＥＭ－ＩＥ ２．０ × ２ （ＰＦ１６）
2.0 ＥＭ－ＩＥ ２．０ × ３ （ＰＦ１６）
電線管 （ＰＦ１６）
電線管 （ＰＦ２２）
２．二重天井内ケーブルころがし配線とする。
３．壁立上り部分は、電線管（ＰＦ管）で保護の事。
マルチメディアコンセント
２口コンセント＋モジュラジャック
コンセント | ＷＴＦ１３０３３ＷＫ
直列ユニット | ＣＡＴＶ会社指定品
モジュラジャック | ６極４心＋ブランクチップ×２
コンセント | ＷＴＦ１５０２ＷＫ
モジュラジャック | ６極４心＋ブランクチップ×２
1φ3W200/100V
IV14°×3
ELB 3P 50AF/40AT 中性線欠相保護付
1 3 5 7 9 11 13 2 4 6 8 10 12 SP 2E
MCCB 2P2E 30AF/20AT × 4 (200-100V切替)
MCCB 2P1E 30AF/20AT × 9 (100V)
予備スペース × 1
※住宅用分電盤は、化粧扉付とする。
L-A
1 3 5 7 9 11 SP 2 4 6 8 10 SP SP 2E
MCCB 2P2E 30AF/20AT × 3 (200-100V切替)
MCCB 2P1E 30AF/20AT × 8 (100V)
予備スペース × 3
※住宅用分電盤は、化粧扉付とする。
L-B・L-C・L-D
株式会社 感性舎
1級建築士事務所 広島県知事登録 05(1)第2063号
1級建築士 第191152号 藤原 正道
工事名 江津中央団地４号棟 新築工事
図面名 凡例・盤結線図
E－8